

ライフル射撃競技の競技力向上について

ライフル射撃専門部
塩旗園香(西武学園文理中学高等学校)

1 高校生のライフル射撃競技とは(→資料「彩の国プラチナキッズ」をご参照ください。)

- ①ビームライフル(BR) 火薬不使用、バッテリー使用。国内競技。普及に欠かせない。
- ②エアライフル(AR) 火薬不使用。「空気銃」とも呼ばれる。鉛弾を空気の力で押し出す。世界競技。

高校生は通常①→②の順で射撃選手としてレベルアップしていく。ライフル射撃のオリンピック選手はすべて高校から射撃を始めている。
近年デジタルピルトル(DP)が高体連の大会(関東大会、全国高校選抜大会)に導入された。

「ライフル射撃部設置校」は県内に3校。栄北高校(伊奈町、埼玉県公安公認射場あり) 国際学院高校(伊奈町、埼玉県公安公認射場あり) 西武学園文理高校(狭山市、埼玉県公安公認射場なし)

過去に事故、事件は起きていない。(銃がもともと事故になりにくい構造を有している。また顧問が安全教育を徹底しているため)

2 埼玉県の選手強化について

- ①埼玉の高校射撃選手は強い。全国のレベルを牽引していると言っても過言ではない。ライバル県は栃木、滋賀、徳島、長崎など。
現在、日本ライフル射撃協会会員の高校生は、約1700人前後で推移。

全国大会の順位(最上位の成績)

種目/年度	H21	H22	H23	H24
エアライフル男子団体	7	2	1	5
エアライフル女子団体	6	7	1	3
エアライフル男子個人	21	8	2	8
エアライフル女子個人	4	16	15	10

国民体育大会で獲得している点数

種目/年度	H21(新潟)	H22(千葉)	H23(山口)	H24(岐阜)
エアライフル少年男子60発	×	1点	7点	×
エアライフル少年女子40発	8点	8点	2点	×

強さの理由

- ①施設の充実(校内に射撃場を設置している)
- ②3校のうち2校では顧問のほか専任コーチが指導に当たる
- ③射撃の成績で大学に推薦入学する道が開けているため、動機が作りやすい。
- ④射撃で進学した先輩が母校の指導者になったり、頻繁に母校の射撃場を使って練習しており、後輩への刺激になる
- ⑤保護者が始めから射撃をさせる気で入学させる
- ⑥顧問の指導が熱心である

等と考えられる。

3 近年の課題・問題

2007年(H18)12月14日「佐世保銃撃事件」

2008年(H19)12月4日 改正銃刀法施行

新銃刀法施行（平成20年12月1日）によって高校射撃はどう変わったか？

「年少射撃資格認定制度」（略称「年少」）の導入によって生じる選手、顧問への負担

	「年少」導入前(2008年12月以前、だれもが「所持」だったころ)	「年少」導入後(車の運転でいうと「仮免許」で路上教習のようなもの)
低年者 (14歳～ 18歳)の エアライ フル射撃 はどうな るか	「教習銃」で、入学してからすぐでも撃てた。「天才選手」の発掘が可能。	夏頃に警察の講習を受けて受かってからでないと資格を取れないことと、提出書類が多くて煩雑なことが関連して、1年次の秋くらいからでないと撃てない。技術が1年次の新人戦までに間に合わない。
	警察の試験「初心者講習」を受けて合格すれば、何歳まででも「所持」の資格が持てて、(更新手続きはあるが)一つの資格で撃てる	17歳までの資格。18歳になる半年以上前に、警察の「初心者講習」の試験に受かって、「所持」をしていないと競技の継続ができない。夏の全国大会予選の前に18歳になる生徒には大変負担が大きい。
	「射撃部のない学校」の生徒でも警察で初心者講習を受け、受ければ保護者に銃を買ってもらってすぐ練習できたし、各種大会に出ることもできた	ビームライフルで所定の級を取り、その後日本ライフル射撃協会と日体協の推薦を受けなければならぬが、個人で競技する生徒には推薦者がいないため、活動できるようになるためには長く時間がかかる。自分だけの活動はほとんど無理。
「年少」導入により生徒の負担となる経費	「初心者講習」の受講を警察で申し込み、「所持」にいたるまでに2万5・6千円程。	「年少」の資格を得るまで「年少資格」受講料や申請に、全部で2万5・6千円程。使う銃は顧問や指導者の銃なので、お金を払っても「自分の銃」にはならない。18歳前になる前に「所持」の資格を得るためにはさらにあと2万5・6千円かかる。
生徒の銃の保管	自宅保管を義務付け。(自家用車でいうと自分の家にガレージがあるというイメージ)	自宅保管ダメ、警察が認定した保管場所か銃砲店に必ず預ける。学校が警察認定の保管業を行っているときは学校に預ける。(自家用車でいうと他人の家のガレージに預かってもらうイメージ)
顧問への負担	生徒が自分ですべて銃を管理した。顧問は安全教育を徹底する。顧問は銃を所持していてもいなくても指導はできた。	①顧問が銃を介した親子関係を生徒と結ばなければならないため、顧問やコーチは銃を生徒の数だけ自分で管理し、警察に登録しなければならない。1丁の登録につき1万円ほどかかる。
		②生徒に使わせる教習銃の運搬は顧問が行わなければならない。生徒に触れさせてはならない。
		③顧問は教習銃を自分が使ってはならない。その銃とは別に「自分が使う銃」を持っていないといけない。
		④顧問は警察が認める「射撃指導員」の身分にならないと、生徒に教習銃を使わせることができない。その身分になるまでに2年かかる。

※「年少」の資格を最初から取らずに、はじめから「初心者講習」を受講して「所持」に至る方法もあるが、時間がかかり、「所持」ができたときには2年生の秋で、新人戦までに技術の向上が追いつかないことがある。

上記の表からわかること・・・改正銃刀法の施行によって次のような課題が生じ、今なお解決されていない。

①保管の問題

②指導者の問題

全国的には公立高校も多く、先生には転勤の懸念が常につきまとう。また先生は一般的に「自分が転勤したあと、後任の先生に射撃指導員になってもらうには負担がきつすぎる」と思うので、エアライフル射撃自体を部活動としてやらなくなってしまう心配がある。

③経費の問題

④18歳の問題

①～④から、現在

⑤エアライフル競技者数減少の問題

がもっとも懸念されている。

「日本ライフル射撃協会」（とその下部組織の「全国高等学校ライフル射撃部」）が警察庁と折衝もしているが解決も進展もしていない。

⑤の懸念について

自銃所持者推移(2012年度全国大会参加校100校のうち65校から回答)

自銃所持生徒数		教習銃(年少銃)使用生徒数		保管委託生徒数		保管委託で移動時間が長くなった生徒の数(2012年)	かつて教習銃で指導していた顧問の数(2008年)	現在年少射撃資格で指導する顧問の数(2012年)
2008年	2012年4月	2008年	2012年4月	2008年	2012年4月			
419人(イ)	210人(ロ)	729人(ハ)	412人(ニ)	42人	222人	48人	112人	81人
(A)		(B)		(C)		(D)	(E)	

上記の表からわかること

- ① (A) (B)により、自分の銃で自由に活動できる生徒が激減した。
- ② (A)の(ロ)、(B)の(ニ)を合計すると、2012年度のエアライフル競技者の数(622人)となる。2008年の(イ)(ハ)の合計の人数(1,148人)約半数となり、激減と言ってよい。
- ③ (D)から、練習時間が少なくなった生徒がいる。
- ④ (E)から、エアライフルの指導ができる顧問が減った。(約28%減)

⇒ どう考えても部活動として困難を極めている。

生徒のために全く教育的ではない。生徒の自立的・自主的な活動になっていない。

埼玉レベルでは大きな問題として表面化していないが、全国的には大問題となっている。埼玉では経費の面で相当無理がかかっている。

彩の国プラチナキッズ 「ライフル射撃 体験教室」



第1回 平成24年2月18日（土） 13:30～16:00

第2回 平成24年3月 3日（土） 13:30～16:00

会 場 栄北高等学校 射撃場

主 催 埼玉県教育委員会 （財）埼玉県体育協会

主 管 埼玉県ライフル射撃協会 埼玉県高体連ライフル射撃専門部

栄北高等学校

ライフル射撃競技とは？

その1、世界のメジャースポーツ！

国際射撃スポーツ連盟（ISSF）には、2011年は154の国と地域が加盟しており、これは陸上、水泳に次ぐものです。諸外国では、国民のレクリエーションとしてスポーツ化しています。

オリンピックでは、1896年のアテネ（ギリシャ）の第1回大会より正式種目として採用されています。現在のオリンピックにおいて、チケットを入手が困難な人気種目であり、オリンピック後の調査で「今後やってみたい競技の第3位」に選ばれています。

今年のロンドンオリンピックには、3名の選手が参加します。

ピストル 松田 知幸（神奈川県） * 2011世界選手権の2冠

森 ゆかり（埼玉）

ライフル 谷島 緑（埼玉）

埼玉の選手が2名います。
みんなで応援してください！

その2、「静」のスポーツ！

陸上やサッカーなどの「動」のスポーツとは違い、「静」のスポーツといわれます。また、最も緊張するスポーツ、「心（メンタル）」のスポーツであり、高い集中力が必要とされています。もちろん、銃を安定して持つための筋力、バランス力も必要です。

その3、どのような種目があるの？

射撃には、数多くの種目があります。日本において小学生～高校生ができる種目は次の通りです。ちなみに、エアライフルは14歳から撃つことができます。

<エアライフル> 10m先の標的（紙 or 電子）を鉛^{なまり}の弾で撃ち、点を競う種目です。圧縮^{あつしゆく}空気^{くわい}で約185m/秒の速さで弾は飛ばします。

保護者の方へ

エアライフルを撃つためには、所持から射撃までのすべてにおいて銃刀法を厳守する必要があり、銃を所持するためには警察の許可を受ける必要があります。尚、14歳以上～18歳未満の少年は、年少射撃資格を取得して射撃指導員の銃を撃つか、ある一定の基準をクリアして自らの銃を持つことにより、エアライフルを撃つことができます。個人で競技をすることは、銃刀法によって難しいのが現状です。そのため、射撃部のある高校や中学校で活動するのが最善です。

<ビームライフル> 電気式の銃から（弾を）発光して10m先の電気式の標的を撃ち、点を競う種目です。パラリンピックなどでも行われている種目です。（*警察の許可はいりません。）

<ビームピストル> デジタルピストルとも言われ、赤外線レーザーで10m先の標的を撃ち、点数を競う種目です。（*警察の許可はいりません。）

大学生や一般になると、許可を取得する必要あり50mスモールボアライフルをはじめとする火薬を使用した銃も撃てるようになり、競技の幅が広がります。（ちなみに、クレ射撃やバイアスロンなどの競技は、日本ではライフル射撃とは異なるくくりに入っています。）

その4、試合はどうやるの？

試合は、「本戦」と「ファイナル（決勝）」からなります。本戦で上位8名までに入ると、小数点まで細かく点数計算するファイナルに進出することができます。ファイナルでは劇的な逆転げきてきも見られ、会場も大いに盛り上がります。

各種目の試合時間は次の通りです。

エアライフル	男子は60発を1時間45分、女子は40発を1時間15分で撃ちます。
ビームライフル	男子は60発を1時間、女子は40発を45分で撃ちます。
ビームピストル	男女とも40発を50分で撃ちます。

その5、最も安全なスポーツです。

射撃は、銃刀法じゅうとうほうなど厳しいルールもとの下に行われます。そのため、ライフル射撃において怪我けがをとまなう事故は発生していません。また、他のスポーツに見られるような厳しい筋力トレーニングきびなどによる体の故障も発生しません。

そのため、最も安全なスポーツと言えます。

練習プログラム

◎総合コーチは、^{なかじょう} 中條 ^{ひろゆき} 公行コーチです。

わからないことがあれば、どんどん質問しよう！

◎自分のグループは です。

担当の高校生・中学生コーチは、

コーチと コーチです。

一緒に練習するので名前を覚えましょう！

◎練習メニュー

基礎練習 ○ストレッチ

○バランストレーニング

○メンタルトレーニング（主に腹式呼吸）

○実射トレーニング ＊銃の扱い方

ビームライフルの座り撃ち

ビームピストルの座り撃ち

○エアライフル射撃の見学

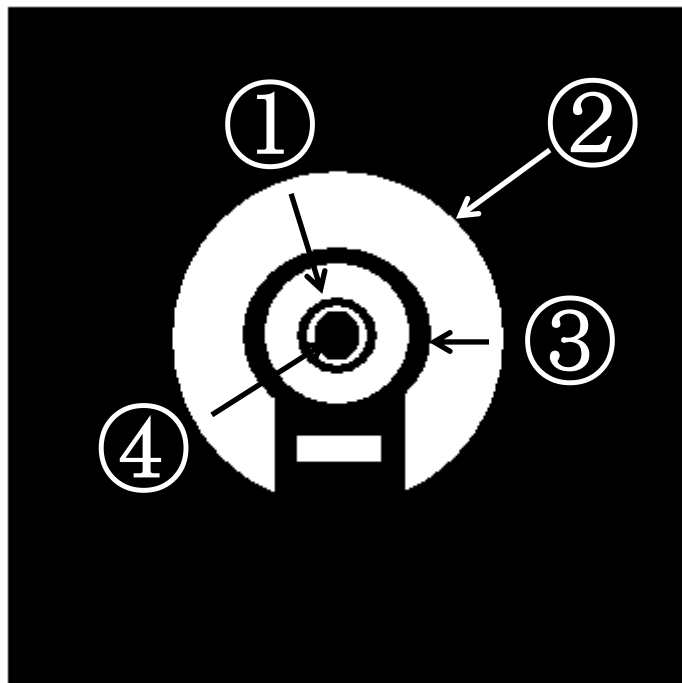
応用練習 ○立射姿勢で銃を持つ練習

→スタンド撃ち→立射（立ち撃ち）

標的の狙い方

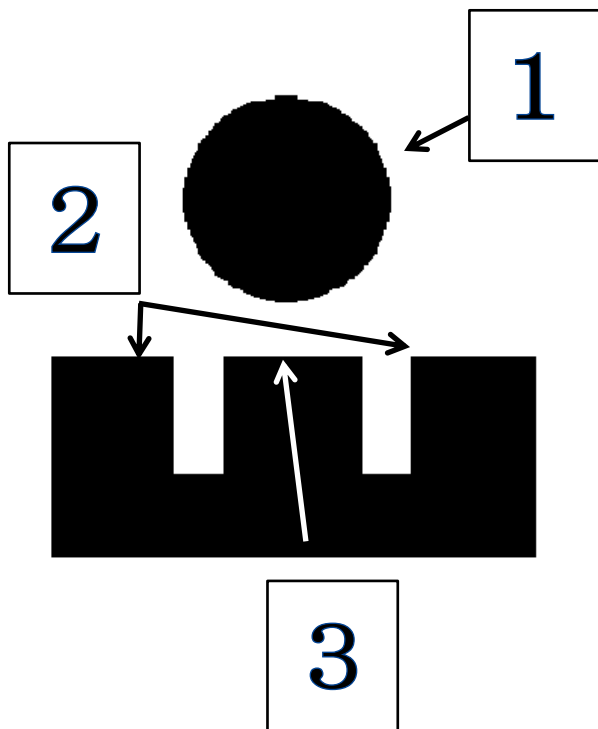
ビームライフルの正しい照準 しょうじゅん

→ どうしんえん 同心円を作ろう！



- ① はリアサイトの円。
- ② はフロントサイトの外側の円。
- ③ はフロントサイトの内側の円。
- ④ は標的の黒円。

ビームピストルの正しい照準



- ① は標的の黒円。
- ② はピストルのリアサイトの凹（谷）。
- ③ はピストルのフロントサイトの凸（山）。

ビームライフル・ビームピストル得点表

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	合計
1 S											
2 S											
合計										点	

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	合計
1 S											
2 S											
合計										点	

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	合計
1 S											
2 S											
合計										点	

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	合計
1 S											
2 S											
合計										点	

*銃口はいつも標的側に向けましょう！

ビームライフル・ビームピストル得点表

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	合計
1 S											
2 S											
合計										点	

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	合計
1 S											
2 S											
合計										点	

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	合計
1 S											
2 S											
合計										点	

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	合計
1 S											
2 S											
合計										点	

*銃口はいつも標的側に向けましょう！

高校生になったらライフル射撃で日本一を目指そう！

興味を持ったなら、下記までご連絡下さい。

埼玉県高等学校体育連盟 ライフル射撃専門部 加盟校

西武学園文理中学・高等学校 射撃部 顧問 しおはたその か 塩旗園香（専門部副委員長）

〒350-1336 狭山市柏原新田字下河原311-1

TEL042-954-4080 FAX042-952-7015

国際学院高等学校 射撃部 顧問 しのざきり さ 篠崎理沙

〒362-0806 北足立郡伊奈町小室10474

TEL048-721-5931 FAX048-721-5903

栄北高等学校 エア・ライフル部 顧問 まつだのぶよし 松田信義（専門部委員長）

〒362-0806 北足立郡伊奈町小室1123

TEL048-723-7711 FAX048-723-7755

info@sakaekita.ed.jp

全国でも強豪県である埼玉県は、3校が協力して選手育成に励んでいます。

是非一緒に射撃をしましょう。

高体連ライフル専門部委員長 松田信義